

# 岐大通2014

2014 J.League Division2

F C 岐阜大好き通信 (岐大通)

6/1号

## 第16節 京都サンガ 戦

編集発行：『岐大通』製作委員会

今号の製作担当：

ささたく&吉田鎔造

6/1 19:00 @岐阜メモリアルセンター長良川競技場

today's guest : 京都サンガ 2013 J2 20勝10分12敗 勝ち点70: 第3位

1922(大正11)年に京都府師範学校(現:京都教育大学)のOBチームとして創設された『京都紫郊クラブ』を祖とし、J所属クラブの中で最古の歴史を持つ。1989-90シーズンに2度目のJSL昇格を果たす。1993年に「京都パープルサンガ」としてプロ化。1995年JFL準優勝(最終戦で西濃運輸にVゴールで敗れ優勝を逃す。逆転優勝は福岡ブルックス=現:アビスパ福岡=)、翌年よりJ加盟。1年目の1996年は開幕17連敗という不名誉な記録を残す(NHK「クローズアップ現代」でも取り上げられた)。しかし、松井大輔、黒部光昭、朴智星らを擁した2002年の天皇杯で優勝、関西にJ以降で初のビッグタイトルをもたらす。2007年より「京都サンガ」に改称。2011年に4度目のJ2降格となる。2011年は天皇杯で準優勝(優勝は同じJ2のFC東京)。昨季はリーグ3位で終えるも昇格プレーオフ決定戦で徳島に敗れまたもJ1昇格ならず。リーグ最高順位は2002年のJ1・総合5位。(吉田鎔造)

アウェイでの連戦を連敗し、ホーム長良川に戻ってきた前節5/25北九州戦では、ドローに終わってしまったFC岐阜。4位の北九州を相手に善戦したとも言えるが、先制してしかも相手が退場者を出した後、一瞬の隙を突かれて追いつかれてしまうという非常に悔しい結果となってしまった。勝ち点1を積み上げたものの、15位から17位に後退。これで勝っていれば(勝ち点20だと13位)…と、つい考えてしまうが、いくら悔やんでも失った勝ち点は戻ってこない。気持ちを再び引き締めて問題点を修正し、次の試合に臨むしかない。

これでFC岐阜の5月の成績は1勝2分2敗、通算では5勝3分7敗(勝ち点18、17位)。昨シーズンの5月は1分4敗、通算で1勝4分11敗(勝ち点7、22位)だったことを考えれば、やはり(当然ながら)昨年よりも成績は上がっているが、やはりそう簡単に勝てるようになるほどJリーグは甘くない。最近は勝ち切れない試合が多く残念だが、それでも勝ち点差3で10位が、6差で6位が見える位置につけている。ホームでの連戦となる6月の初戦、ここは何としても勝ちたいところだ。さて、本日の対戦相手は京都サンガF.C.。2年連続で3位に入りながら、2年前に導入されたプレーオフで2度も涙を飲んでいるチームだ。今年も当然、昇格候補の1つに数えられているが、3連勝の後に水戸に1-5、群馬に0-3と大量失点で連敗しており、現在は6位。しかし実力は間違いない。岐阜との通算対戦成績は1勝5敗、ホームでは1勝2敗。初対戦の2011年には、2点差をロスタイムに逆転して3-2と岐阜が勝利したが、それ以降は5連敗中と悔しい戦績だ。最も警戒すべき選手は、11得点を挙げて現在J2得点王の#31大黒将志。また日本代表歴もあるベテランの#14山瀬功治など、実力のある選手が揃っている。また、岐阜の#10美尾敦にとって京都は6年間在籍したチーム、思い入れも相当あるだろう。右SB#30石櫃洋祐と左SB#11三都主、2012年に名古屋でチームメイトだった2人の対決にも注目したいし、#27太田圭輔と#21オ・スンフンも2012年に徳島で共に戦っている。チームメイト同士だった選手は普段以上に勝利に燃えているだろうから、その活躍に期待したい。さらに、今年から京都で采配をとるバドゥ監督は、あの「ジョホールバルの歓喜」(その後でW杯出場を決めた)当時のイラン代表監督で、AC長野パルセイロを指揮した経験を持つ。人当たりの良い親日家のブラジル人監督は、岐阜のラモス監督と共通項が多いし、また対照的でもある。両監督とも、良くないチーム状況を打開するために何らかの手を打ってくるだろう。その采配、あるいはピッチサイドでのパフォーマンス(?)も目が離せないところだ。奇しくも本日はブラジルW杯開催を記念した「ブラジルデー」、両監督の情熱がいつそうヒートアップするのは間違いない。

両チームとも、この対戦で勝利してチーム状況を立て直そうと、普段以上に熱く激しい戦いになるだろう。日曜ナイターと集客的には苦しい舞台が続くが、一人一人の応援でスタジアム全体を盛り上げ、勝利の歓喜と共に帰宅する、そんな試合となることを期待したい。(ささたく)

### 2014J2

■順位表■第15節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績(岐阜から見て)

1	湘南	42p	+32	39	7	H●
2	磐田	30p	+12	26	14	
3	松本	30p	+11	25	14	A●
4	北九州	26p	+3	19	16	H△
5	岡山	25p	+2	14	12	A●
6	京都	23p	+2	22	20	
7	大分	23p	-2	14	16	
8	栃木	22p	+4	17	13	H●
9	水戸	22p	+2	17	15	A●
10	長崎	21p	+4	21	17	
11	山形	21p	+2	15	13	A●
12	千葉	21p	-3	18	21	H△
13	札幌	19p	+1	15	14	
14	愛媛	19p	+1	13	12	A△
15	熊本	19p	-2	16	18	
16	福岡	19p	-4	18	22	H●
17	岐阜	18p	-1	20	21	---
18	群馬	16p	-5	14	19	HO
19	東京V	14p	-6	11	17	AO
20	横浜FC	13p	-8	10	18	AO
21	富山	5p	-22	8	30	HO
22	讃岐	5p	-23	9	32	HO

### 次回HomeGame

第18節 ジュビロ磐田戦

6/14(土) 13:00

@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場



本庄工業株式会社

<http://www.honjo-woodream.com/>

### 岡田歯科医院

岐阜市加納新本町1-23  
tel:058-273-8998

### ALADDIN

何も無い店だけど..

心の花が咲く..

何も無い店だけど...

心癒される..

忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)



「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合う  
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は

JR岐阜・名鉄岐阜駅から  
徒歩3分。

休:月曜(定休日が変わりました!)

### 投稿募集!!

gidaidohri@  
hotmail.co.jp

## 【第15節】岐阜 1-1 北九州

●先制したにも関わらず 10 人になった相手に追いつかれ、引き分け狙いでドン引きになった相手を崩せずにドロー…。何ともモヤモヤする結果になってしまった。綺麗な形でシュートに持っていきたいという気持ちは分かるけれど、もう少し積極的にシュートを狙っていてもよかつたんじゃないのかと。

不可解だったのは関田の交代。ケガをした感じでも、パフォーマンスが落ちた感じでもなかったのだが…。代わって入った秀人と阿部のコンビネーションが少し合わなかったところを原に突かれて失点しただけに残念でならない。あとステップはまだ 90 分やるには厳しいのかな？ なかなかベストなメンバーが組めていない現状ではあるけれど、来週もホーム戦、次に向けて切り替えて調整をしていってもらいたいものである。

成績と共に観客数も下がりつつある…。もう監督や選手の名前でお客さんが来てくれる時期は終わっている。やはりゴールが、勝利が何よりの特效薬であることは間違いない。

(岐阜の誇り)

●う～ん、なんて言ったらいいんだろう。なかなか勝ち切れない試合が続くねえ。もったいない試合としょーもない試合の繰り返しだ。今日なんかは、実にもったいない試合だったね。ホームで先制した後、相手が勝手に退場してくれたのにミスから同点に追いつかれるとは……。慣用句的に表現すると「負けに等しい引き分け」ってヤツかな？ もちろん、これはニュアンスだけで勝ち点 1 には違いがない。ネガティブな書き出しになっちゃったけど、何度も決定機は作ってるし、何より得点が取れている。そこは評価したい。ただ……。

ウチはミドル禁止令でも出てるのかな？ いくらゴール前でボールを繋いでも、その間に相手が守備を固めたらなかなか隙はできないよね。思い切ってシュートを打つことも必要な気がするけれども、どうなんだろう？ 何らかの意図を持って攻撃していると考えられないこともないだけだね。これも昨季までと比べたら、ゼイタクな悩みだ (笑)。

とはいえ、水戸戦や岡山戦と比べたら失点シーンを始め、細かいミスは目につくけど 90 分を通してきっちり戦えてたと思う。やっぱり、ヘニキが入ると違うよね。ただ、彼には早く J リーグの審判に慣れてもらってカードをもらわないようにしてほしいと切に願う。停止明け早々にまた一枚もらっちゃって、今度累積したら 2 試合停止になっちゃうからね。彼のプレースタイルには難しい注文かもしれないけれど……。それから、少し気になるのは、このところセットプレーを蹴るのがアレックスじゃなく高地になってること。試合に出てるんだからコンディションとかに問題があるワケではないと思うんだけど。開幕した頃のように彼のキックから得点が量産される場面が見たいよね！

(ぐん)

●実にもったいない試合だった。前半は良かったと思う。現在 4 位と好調の北九州を相手に、(ちょっと軽いプレーもあったけど) しっかりと集中した守備が出来たし、良い攻撃の形も見せていた。だから、後半 16 分に #6 高地が待望の先制点を挙げ、後半 21 分に北九州のキャプテンしかも CB#5 前田が退場になった時、僕は「よし残りの時間はゆっくりクローズ、チャンスに追加点を狙うぐらいでいいな」って思った。さらに、後半 24 分に (ちょっと足を痛めてたのが理由みたいだけ) #5 関田から #4 田中秀人に交替したから、「ああ、これはラモス監督からの『まずはしっかり守備を固めろ』っていうメッセージだな。相手は 10 人になってガムシャラに仕掛けてくるだろうから、しばらくは相手の攻撃をいなしておいて、動きが止まってきたところを仕留めようって戦術だな」って思った。ところが、だ。CB が交替で入ったばかり、しかも相手が 1 人減ってどんな戦術を仕掛けてくるか見極めができていな

い段階で、工夫もせず試合を再開する岐阜。北九州がフォーメーションを変更していてマークの確認もできていない状況で、直後の後半 25 分、ゴール前で相手をフリーにして失点…(溜息)。これでアウェイの北九州は守備を固めて勝ち点 1 を持ち帰る戦術にシフトするのは当然で。だったら (ゴール前に選手が密集してるから) 相手を崩すために工夫をしなくちゃいけないのに、今日も密集したゴール前でボールを回して…(溜息)。千葉戦に続いて詰め甘さを露呈してしまった。よく「勝ち点 2 を落とした」と表現する、まさにそんな引き分け試合だったと思う。

好材料は、#32 中村祐輝が今季初出場 & スタメンだったことぐらいかな。まだ本調子って状態には見えなかったから、これからコンディションを上げて活躍して欲しいね、頼むよ！ (ささたく)

●所用があつてスタジアムに到着したのは前半の 30 分過ぎだったんで、後半からの観戦に。北九州の前線の 3 人の飛び出しは怖かったけど、中盤は悪くないじゃん。と思ってたら右からのクロスが流れたところに高地がファーに詰めてて冷静に蹴りこんで先制。ああいう冷静なところはホントに頼りになります。そして、今度は北九州の守備の要・前田が退場。これで勝たなくてどうする？ という試合展開……。

にも関わらず、勝てないんだよなあ (ためいき)。「追いつかれるならこの絵しかない」という仕掛けで追いつかれ、あとは亀になって勝ち点 1 を持ち帰ろうとする北九州に対し、ミドルを撃つこともサイド深くえぐることもなく、囿んではアーリークロスとパスでの崩しを狙うだけで時間は過ぎていった。「パスで崩す」ことが『手段』でなく『目的』になっている感じさえする最近の FC 岐阜のサッカー。特にこの試合でのプレーは、「チームの『成長』のためには目先の勝ち点 3 には拘らない」かのような“潔さ”すら感じた。がむしゃらなサッカーがいつまでわけじゃないけど、がむしゃらに勝ち点 3 を目指すサッカーというの、観てみたいな。

(吉田鑄造)

## 【ユース】 次の試合は 6 月

●我々が FC 岐阜ユース U-18 (以下 FC 岐阜ユース) は県内ではインターハイの試合が進められている関係で G1 リーグの試合はお休み中。その為に FC 岐阜ユースは試合がありませんでした。次の G1 リーグは 6 月 7 日に第 4 節土岐商業との対戦が予定されています。

一方のクラブユース選手権は現在 PP リーグの試合が行われています。PP リーグには JFA アカデミー、清水エスパルス、ジュビロ磐田、名古屋グランパスの各ユースチームが参加しており、FC 岐阜ユースはこの 3 位チームと全国大会出場をかけて対戦する予定となっています。試合は 6 月 14 日 (土) に磐田市のゆめりあサッカー場にて 14 時半 KO ! 残念ながらトップチームのジュビロ磐田戦とバッティングしている為に参戦者は少なそうですが、是非初の全国大会出場を目指して頑張ってきて欲しいです。

FC 岐阜ジュニアユースも県リーグに参戦しながら 6 月末からのクラブユース選手権に向けて着々と準備を進めている筈です。

頑張れよ、応援しているからな！ F O R Z A ! FC 岐阜ユース！！ FC 岐阜ジュニアユース！！

※試合会場・時間は変更の可能性があります。必ず東海クラブユースサッカー連盟や岐阜県サッカー協会の公式サイトでご確認下さい。

(シュナ)